

今週の

① キタキチョウの幼虫



ハギの葉の軸にそって身を潜めています。意外と見つけにくいです。丸い写真は蛹です。幼虫の時は青緑色だったのに対して、蛹は羽化間近になると、成虫と同じような黄色っぽい色に変わります。よく見ると、羽のあたりの黒い模様のようなものも見えます。

② クロアゲハの幼虫



ナミアゲハと似ていますがよく見てみると、体にある斜帯は黒色や茶色っぽいです。ミカン科の木によくいます。

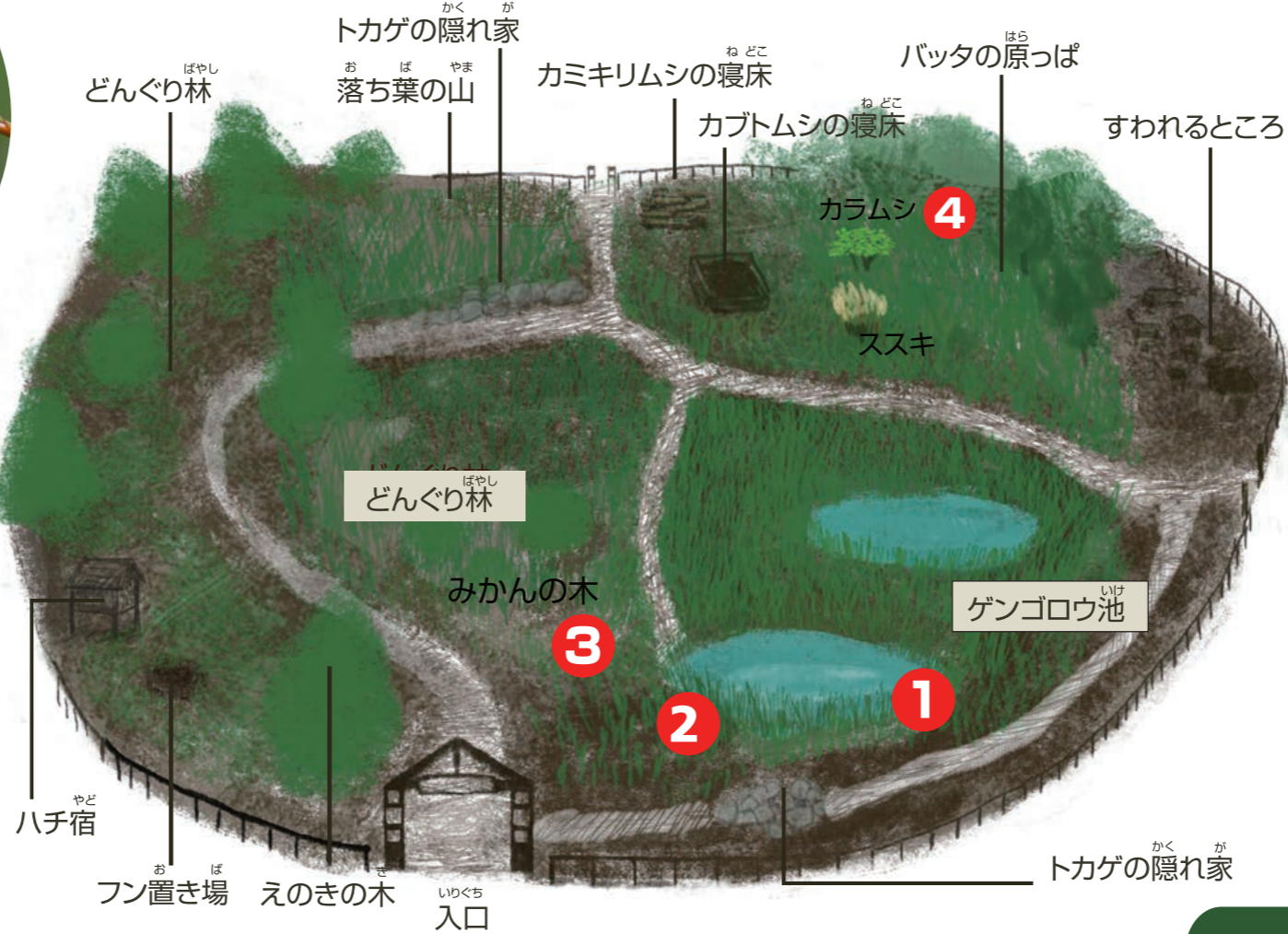
右側の写真はナミアゲハの蛹です。アゲハの種類によって蛹の見え方も違います。

③ ナミアゲハの蛹



いきもの広場

いきもの広場は、動物園の中に作った「近所の自然」です。広場のなかには様々な環境や生き物と出会うための小さな仕掛けがたくさんあります。11月になると、秋も一段と深まり、少しずつ冬の気配を感じます。ほとんどのいきものは冬越しの準備を終えています。



④ カブトムシの幼虫



落ち葉を集めた腐葉土のあたりで土を掘り返してみると、たくさんの幼虫が見つかります。幼虫のまま冬を越し、来年の夏に立派な成虫になります。

冬のいきもの広場

11月～3月まで冬季の活動に伴い、毎月第2日曜日みの活動となります。

11月～3月の活動日

- 11月11日      12月9日
- 1月13日      2月10日
- 3月10日